

奉祝式典



駅伝スタート



中継点で



子ども会マラソン大会

『建国記念の日』
行事スナップ

やってみませんか

石鹸づくり講習会
天ぷら廃油を原料にして洗濯石鹸をつくって見ませんか。
少し慣れたら簡単にできます。
つくってみたい方ご参加ください。
日時 4月23日(月) 午前9時～
場所 久米公民館
材料費 100円
廃油のある方はご持参ください。

編集室だより

素人ばかりの編集子が、事務局長の手ほどきで一生懸命に創ったコミュニティ紙でした。振り返ると、至らないことばかりで読者の皆様に申し訳なく、反省いたしております。来年度は、よりよい紙面づくりに励みます。皆様のご声援をお願いします。



4・5月の行事予定

- 4月 9日(月) 始業式 太華中学校 久米小学校
- 9日(月) 入学式 太華中学校
- 10日(火) 入学式 久米小学校
- 5月 6日(日) 久米地区運動会

コミュニティを学ぶ

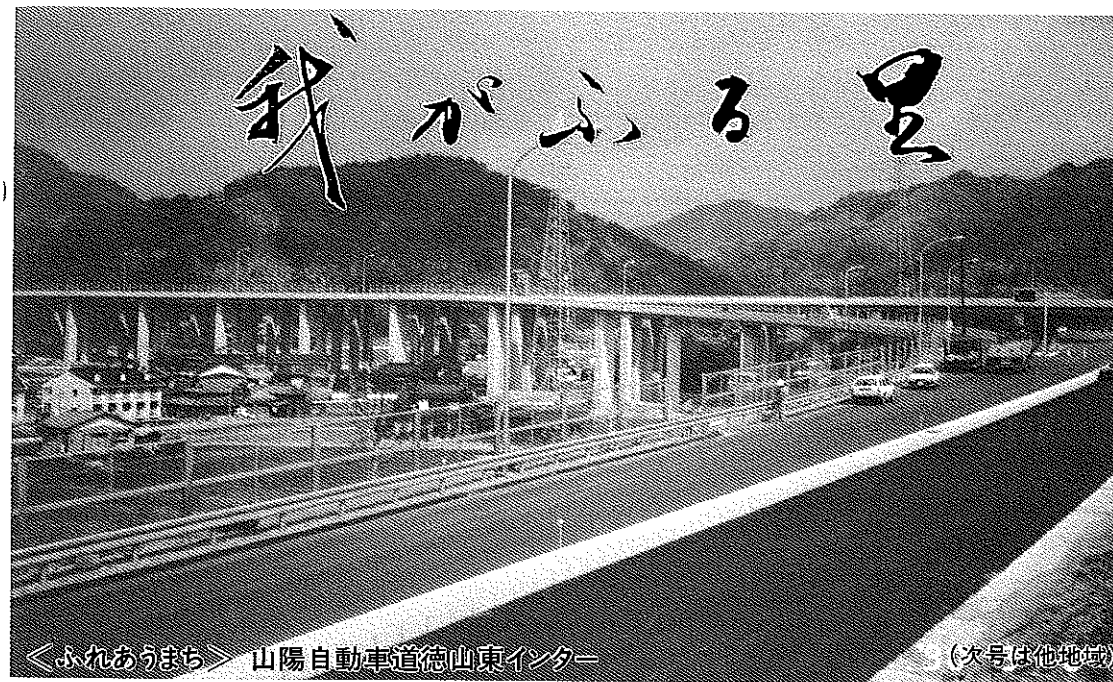
急激に変化した地域には複雑化した課題があります。そこで、地域にある各団体はこれ等の課題を解決するため共に話し合う場の必要に迫られます。その場は、各団体間にあって団体の意見を聞き相談を受け、整理し、可能な範囲の調整の協議をする場が要求されます。これを協議会と呼びます。この協議会のように、それぞれの団体から代表者を出し合い組織化し「調整」と「援助」をする役割を担って誕生したのがコミュニティ推進協議会です。

コミュニティくめ

手をつなぐ
伸びゆく我がまち
我が郷土

(第14号)

平成2年3月25日 発行
久米地区コミュニティ推進協議会
事務局：久米公民館内



1年間のお礼

久米地区コミュニティ推進協議会

会長 下村 忠男

コミュニティ推進活動に対して、平素より温かいご援助、ご協力をいただき心より感謝申し上げます。

平成元年も終わり、新しい年度に入ります。この一年間は“ふるさと夏まつり”“生涯学習まちづくり広場(地区文化祭)”等、諸行事に対し、皆様各位のご援助、各種団体のご協力により盛大且つ有意義に終了することができました。慎んでお礼申し上げます。

なお、行事にご出演・ご出品いただきました皆様方のご協力に対しても感謝申し上げます。

又、ふるさと創生事業として、皆様からの〔アンケート調査〕による、天神山公園の便所・水道設置工事も完成致しました。

平成2年度は地域のふれあいの輪を広げ、あいさつ運動を推進し、魅力ある故郷づくりに取り組みたいと思います。一層のご支援・お指導を賜りますようお願い申し上げます。

コミュニティ推進協議会 **臨時総会終わる** 3月4日(日)

平成2年5月6日に(仮称)総ふれあいまちづくり広場(運動会)を開催することが昨年の理事会(案)で決まりました。

今回の臨時総会でこの行事日を決定。また行事開催の経費はすでに平成元年度予算で承認されておりますが、次年度にまたがって支出することになるので平成2年度に支出執行することの承認をいただきました。

(仮称)

総ふれあいまちづくり広場(運動会)

期日:平成2年5月6日(日)

会場:久米小学校運動場

生涯学習をとおしての故郷づくり

故郷はシンボル。なつかしい、温い心を再生してくれる。可能性を持った子供に育てること。それには

おじいちゃんおばあちゃんの心を、常識にとらわれない自分の価値観を、何でも人並みでない個性を、人間は弱点を持つもの迷うことも、そして親は人生観をもち生涯に学んだことを地球の中の日本へ、山口県へそして故郷へ還元して行ける自分であってほしい。(3月4日の講演一部)

「あいさつ運動」の取り組み

徳山市では青少年が健全に育つよう家庭と学校と地域が連携し合っの「あいさつ運動」がすでにスタートしております。

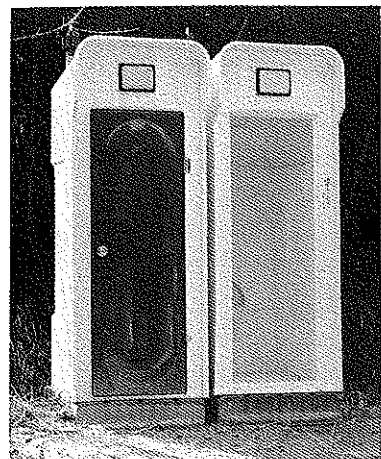
私どもの久米地区コミュニティにおいてもそれを取り上げ全市21コミュニティと連絡をとり推進することを協議し確認しました。

この「あいさつ運動」は5か年計画ですすめるものですが、次のようなことが考えられます。推進にあたっての年次計画(案)は

- 1年次 推進事項の検討と「ふれあい地帯」の設定(平成元年度決定)
- 「あいさつ通り」は久米温泉口バス回転場から国道までの通り。
- 2年次 各団体内での推進方法の検討(案)
- 3年次 家庭と学校と地域の共通した具体的な方法の検討及び実践(案)
- 4年次 地域の実情に即した実践活動(案)
- 5年次 全市的な連携と実践活動



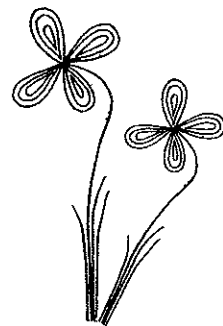
講師 山口放送取締役磯野恭子先生



ふるさと創生 すすむ!

天神山(公園)に登る石ケ迫からの道路が舗装されました。

登りつめたところに便所ができました。"ふるさと"の天神山を楽しみ、懐かしい山に!!



《平成二年度講座ご案内》

ひまわり学習

スポーツ

一趣味

☆東福祉館

(☎二五一五三)

開講式は4月25日(水) 9時30分~11時30分 同館講堂で行います。

学級講座名	講師	開催予定日	時間
生花	重岡君江	第1・3(火) 第2・4(火)	9:30~11:30 19:30~21:30
理科	栄養推進員	第4(火)	19:30~21:30
習字	溝口喜代子	第2・4(木)	10:00~11:30
洋裁	松永ツネ子	毎週(金)	9:30~11:30
和裁	清木シツエ	第1・2・3(火)	9:30~11:30
編物	松本治子	第1・2・4(土)	9:30~11:30
ジャズダンス	山本小枝子	毎週(火)	19:30~21:00
民踊	田中ヒサヨ	毎週(木)	19:30~21:30
コーラス	小田真似	第1・3(月)	10:00~12:00
囲碁	同好会	毎週(金)	19:30~21:30
詩吟(錦城流)	西川錦豊	第1・2・3(月) 毎週(土)	13:00~16:00 19:00~21:00
陶芸	高木孝則	毎週(木)	9:30~12:00
卓球	同好会	毎週(月・水・金)	9:30~16:00
和歌	西川錦豊	毎週(土)	19:00~21:00
カラオケ	井筒美代子	第1・3(月)	14:00~16:00
社交ダンス	藤田昭夫	毎週(木)	13:00~15:00
居合道	松本専	毎週(木)	18:00~21:00
ヨガ	横田志津子	毎週(金)	9:30~11:30

☆久米公民館

(☎二九一〇四五)

生花(池の坊)	片山英美枝	第1・3(水)	13:00~15:00
習字	伊藤米花	第2・4(木)	10:00~11:30
編物手芸	岡明代	第1・3(木)	9:30~11:30
読書	森元英子	第1(金)	10:00~12:00
パッチワーク	大田静枝	第1・3(火)	10:00~12:00
盆栽	佐伯隆一	第3(日)	9:30~15:00
詩吟(葵流)	吉賀憲誠 高日啓誠	毎週(月) 毎週(木)	18:30~21:30 19:00~21:30
卓球	藤村鈴初 武広豊子	毎週(月・水・金)	10:30~14:00
生花(小原流)	武広豊子	第2・4(火)	10:00~12:00
マクラメ	大田静枝	第1・3(火)	13:00~15:00
ジャズダンス	山本小枝子	毎週(月)	10:00~11:00
アートフラワー	金子みゆき	第2・4(木)	10:00~12:00
茶道(裏)	河合宗江	第1・3(月)	13:00~15:00
(新) ヨガ	広瀬真理子	毎週(土)	10:30~11:30

申し込み要領

- ◎受講希望者は、四月二十一日(土)までに、各館にお申込み下さい。
- ◎講座は、すべて受講生による自主運営です。
- ◎申し込み者が少ない講座は中止することがありますのでご了承下さい。
- ◎公民館、東福祉館の主催する行事には、積極的なご参加をお願いします。
- ◎その他については、各館にお問い合わせ下さい。

同和教育の 深化をめざして

同和教育指導者養成学級の 学習を終えて

榑ヶ浜学級 財間 美代子

同和教育指導者養成学級はこのたびで二回目です。私が同和という言葉を目にしたのは長男が一年生の頃です。耳慣れない言葉でした。(長男は現在二十才です。)

この勉強をしていくうちに、一番ショックを受けたことは或る新聞に載った「すべての人々に文字を」という見出しのついでに、それは文字が読むことも出来ず、書くことも出来ないので、教科書も、ノートも、鉛筆も買えず「貧乏人の子、学校へ来るな」と差別され、文字を知らないまま生きてきて、それを他人に知られるのがこわくていつも精神安定剤が欠かされたこと、書いてありました。月に人が行く時代です。こんな事があったらいいのでしょうか。この

記事を読んでいて憤りさえ感じました。

一日も早く差別という言葉がこの世から消える事を願います。そして私達も、今一度考え直し、この同和という言葉の意味を勉強していかねばならないと思います。

「そっとしておけば解決する」か?

徳山市同和对策室室長 高橋 徹

「同和問題は、そっとしておけば自然になくなる」。昨年10月実施した市民意識調査で36パーセントの人がこう答えられています。

部落差別は、封建時代の身分制度にもとづき、政治的につくられたものです。明治4年開放令が出されたが、同和对策特別措置法(昭和44年)が制定されるまで、部落差別は不合理であるという教育や、解決のための具体的な施策がほとんどなく、「そっとされた」かたちで100年余り経過しました。この間、部落差別は自然に解消されたのでしょうか。「そっとしておいた」ために、差別の解消どころか、結果的には偏見が助長され、部落差別は根強く残ったのです。これが、同和问题なのです。

「そっとしておけば…」という考えの人は、これまで研修会に参加したことがない人に多いようです。

このことは、市民意識調査の結果にも表れていますが、同和问题に対する誤った意識は、ほとんどが子供のころ(義務教育終了前)に、家庭の中や友達などから知らされたことによるものです。

こうしたことから、同和问题は「そっとしておく」のではなく、すべての市民に正しく理解していただき、問題解決への実践をしていただくことが大切なのです。

そのためには、学校、職場、地域での研修会等に積極的に参加していただき、先ず、家庭の中で話題とし、話し合いの輪を広げていただきたいと思います。

人権を守って築く明るい未来

青少年健全育成活動部

去る、2月27日、第2回目の部会を久米公民館で開催されました。

平成2年度における活動内容の検討を行ったあと、久米地区における“あいさつ運動”の取り組みについて話し合われました。

“ふれあい地帯”の(案)を作成し、3月4日のコミュニティ臨時総会の席で活動部長から報告がされました。



▲青少年健全育成活動部



◀天神山草刈り

天神山の草刈り作業が今年も3月11日に行われました。何処から手をつけていいかわからないほど草や笹が生い茂っていましたが、皆様のおかげで見違えるように奇麗になりました。

桜の季節は、もうそこまで来ています。大勢の花見客で賑うことでしょう。

今年から婦人会・寿会だけに任せるのではなく地域全体で取り組んでいこうと自治会総会でも話しができました。“ふるさと創生”で環境整備もほぼ終わりました。地域全体で、この美しい公園を後世まで残しておきたいものです。

～皆様のご支援に感謝申し上げます～

会員心尽しの寒餅を持って福祉施設の慰問を始めて今日まで三十数年、福祉活動を続けてまいりました。

今では毎月一回支部交替で、鼓海園でのオムツたたみ、鼓ヶ浦整肢学園のシーツなどの繕い物、年一回共楽園、周南救護所にお菓子や果物などを贈り、ささやかではございますが、婦人会本来の奉仕団体として活動を続けてまいりました。

これも地域の皆様のおかげでございまして、心より感謝申し上げます。

今後も婦人会の大きな活動の一つとして長く続けてまいりたいと存じます。

あいさつおじさん あいさつおばさん を募集します。

ボランティアによる“あいさつおじさん”“あいさつおばさん”を募集しております。詳細については、久米公民館へご連絡下さい。(TEL 29-0451)

よろしく願いいたします。

久米婦人会 会長 片山サチ子

施設訪問 (12号の続き)

10月以降訪問された支部は次のとおりです

月	鼓海園	鼓ヶ浦整肢学園
10	旭ヶ丘西	旭ヶ丘東
11	老郷地上	老郷地下
12	久米市上	久米市下
1	ひばりヶ丘	ひばりヶ丘
2	石ヶ迫	下須川
3	天神山	政所